

【兵庫楽農生活センター】のサウンディング調査実施結果

1 参加事業者数 2者

2 サウンディング調査結果の概要

サウンディング調査において、参加事業者からいただいたご意見等の概要是以下のとおりです。

応募の動機について

①自社で野菜の集荷事業をしており、直売所もある当施設に興味をもったため。

②前回（R4 年度）のサウンディング調査から 3 年が経過し、県が非公募から公募に変えるかどうか等の動向が気になったため。

指定管理期間について

①5 年以上を希望する。3 年では事業計画が立てづらく、しっかり実績を出す前に次の公募となってしまう。

就農者向け研修について

①自社直営ではノウハウがないため、他事業者や地元生産者等と連携する形で運営することを想定。

施設の集客について

①近隣に道の駅があるため、集客は心配である。休日はイベントの実施等で集客が見込めるが、経費もかかる。親子をメインターゲットに SNS を活用した広報や、年配者向けには資料配布などでの集客を想定。

②利用者やジャンルの間口を拡げる必要がある。親子層の利用者を増やすには、遊具の設置などハード整備も検討。

公募の形態について

①楽農学校事業（就農者向け研修等）は技術指導が難しいため、切り離されているほうが応募しやすい。

②楽農学校事業（就農者向け研修等）が切り離されているほうが応募しやすいとは言えない。楽農学校事業も含めた指定管理料がある上で、他の独立採算型事業を実施しないリスクが大きい。

担当者：農林水産部総合農政課 楠原
TEL：078-362-9198
メール：sougounousei@pref.hyogo.lg.jp